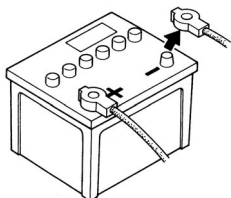
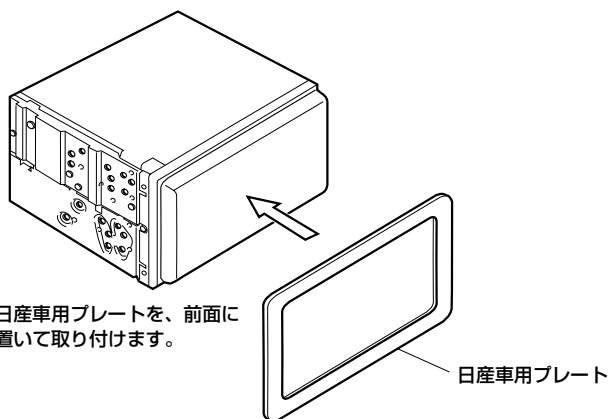


取り付ける前に

- 作業中のショート事故防止のため、必ずバッテリーの マイナス 端子のコードを外しておいてください。



- 安全運転のため運転の妨げにならないところに、また本機の放熱効果が十分発揮されるようなところに取り付けてください。
- 取り付ける前に仮接続をして本機が正しく動作するか確認してください。
- 取り付けは必ず付属の部品(ネジなど)を指定通り使用し、しっかり固定してください。指定以外の部品を使用しますと内部の部品がこわれたり、ゆるんで外れたりすることがあります。
- 日産車に取り付ける場合

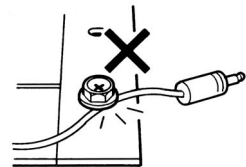


日産車用プレートを、前面に置いて取り付けます。

日産車用プレート

- 車体やねじ部分、シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないように注意してください。

- ネジやナットを締めるとき、他の配線をはさみ込まないようにご注意ください。



- 取り付けが困難な場合はお買上げの販売店にご相談ください。
- 車種によっては、コンソールボックスなどに取り付けるとき、取り付けキット(別売り)を必要とすることがあります。この場合の取り付け方は、取り付けキットの説明書をご覧ください。なお、インコンソールに取り付けができない車種もありますので、お求めの際、ご自分の車種・年式に適合するかお買上げの販売店でお確かめください。

ご注意

- 取り付け金具(車のブラケット)を本機に取り付ける際は、必ず付属のネジ(長さ6mm)をお使いください。6mm以上のネジを使用しますと故障の原因になります。
- 本機を取り付けるときは、水平な場所を選びパーキングブレーキをかけ、エンジンキーを「OFF」にしてから行なってください。
- 本機は、DC12V マイナスアース車専用です。大型トラックなどの24V車には使用できません。
- 配線をするときは、車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れ、ショート・発熱により火災となったり電流容量オーバーにより火災の原因となります。

取り付け方法

1. 純正のオーディオを外す

4. 車両に固定する

イラストはトヨタ車の一例です。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

アース線を車体の金属部分に確実に接続してください。

※車の金属部分についているネジを使用してください。

塗装してあるときは、はがしてください。

取り付け用付属ネジ ①または②

純正の取り付け金具

1.で外した純正ネジ

2. 本機に純正の取り付け金具を取り付ける

3. 接続する(裏面を参照)

取り付け用付属ネジ ①または②

〈取り付け用付属ネジ〉
①バインドネジ M5×6 (本機付属) ②皿ネジ M5×6 (本機付属)

取り付け金具の穴の形状に合わせて選んでください。

〈本機の取り付け角度〉
傾きは30度以内で取り付けてください。

30度以内

〈お知らせ〉

- 車種によっては、①または②のネジが片側2本ずつの取り付けとなる場合がありますが、そのまま使用できます。

- 外したネジ類は紛失しないように大切に保管してください。
- 取り付け金具のツメがじゃまになるときは、折り曲げて平らにして使います。

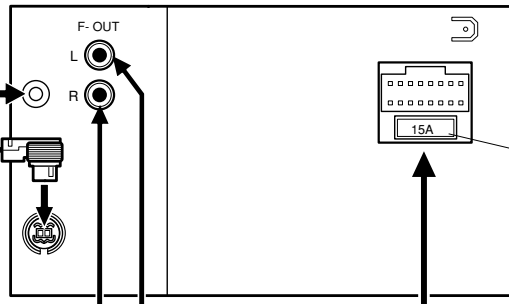


接続のしかた —必ずお読みください。—

基本の接続 — 4スピーカーシステムの接続例 —

・車種によってはプラグ形状が異なります。このようなときは、JASO仕様のプラグに変換してお使いください。

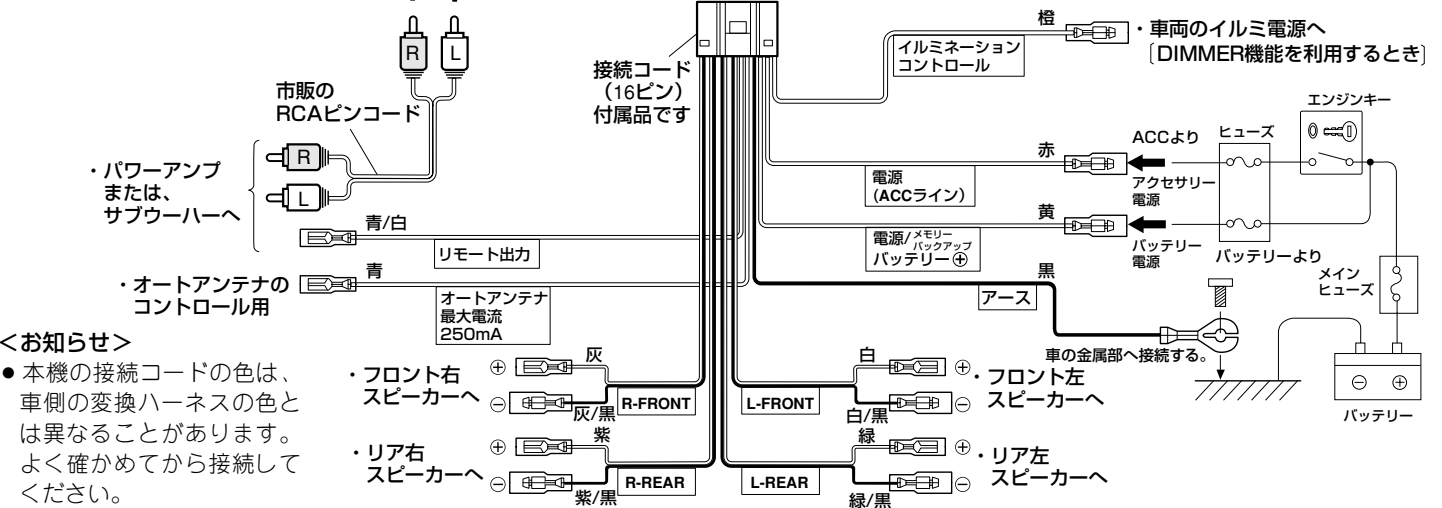
カーアンテナより →
CDチェンジャーより →
DINコード (CDチェンジャーに付属)



接続が終わったら

●外しておいたバッテリーのマイナス端子のコードを元のように接続し、ブレーキランプやライト、ホーン、ウインカーなどの電装品が正しく動作するかお確かめください。

●DINコードや接続コードなどは、しっかり差し込んであるか確認してください。不完全な接続は、車の振動などで抜けてしまうなどの故障の原因となります。



<お知らせ>

●本機の接続コードの色は、車側の変換ハーネスの色とは異なることがあります。よく確かめてから接続してください。

システムアップする場合 —取り付けが終わったら各機器で、リセットの操作をしてください。—

●外部機器との接続

※外部機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

●CDチェンジャー端子に市販のカーAV機器を接続するには

